

校長講話 30

令和5年 12月4日(月)

校長 野尻 史子

おはようございます。

先週金曜日の音楽朝会では、緑川 るみ先生が来てくださいましたね。先生たちと向かい合つて歌った感想はどうでしたか。先生たちは6・2点でしたが、みなさんは満点超えでした。

音楽会本番までにはあと4日ありますから、より磨きをかけてください。

よりよくするためのヒントは、1・2時間目に5・6年生が教えてくださった中にありました。

5年生にお話ししていたのは、曲のリズムをからだで刻もうということ。ピアノの伴奏や自分たちの歌を耳で聴きながら、自然と体が動いてくる感じ、それが出てくると、リズムに乗って歌うことができるそうです。

6年生には、歌の歌詞を考えながら歌ってみましょうということを話していました。

ありがとうって言いたい と言う歌詞があるのですが、気持ちを込めて話言葉で言うときには、どう言うでしょうか。

ありがとうって言いたい。

「ありがとう」って言いたい。

6年生はその答えを知っていますね。他の学年の人も、分かったと思います。音楽会で、6年生の歌を聴くときに答え合わせをしてください。

歌詞の意味を考えて、歌声に乗せてどんな気持ちを届けるか、それも考えながら、聴く人にその気持ちが伝わるように歌えたらいいですね。きっと感動してくれると思います。

どの学年も、最後まで練習にとりくみ、こころとこころをつなぐ、すてきなハーモニーを完成させてください。期待しています。

お話を終わります。